

大場茂馬 （大場茂馬） 刑法學者、法學博士。明治二年十一月十七日羽前國生
れ、大正九年十一月歿（二六九一—九二〇）。東京法政學院卒。明治二十六年
辯護士開業、二十八年地方判事、二十八年退官してドイツに留學。歸國
後大審院判事を経て辯護士（公判）、衆議院議員（當選一回）となる。
著書「湖南事件 大浦庇護事件」(内題「湖南事件」と大浦庇護事件）憲
政の危機と「刑政の廢頓」大正五年一月十一日(百廿九)等。

